

安全だより

安全就業6-5号

季節のたより



7月18日に気象台は関東甲信地方の梅雨明けを発表しました。平年(7月19日ごろ)と比べて1日早い梅雨明けで、昨年と比べると4日早い梅雨明けとなりました。

東海や関東甲信を中心に35℃以上の猛暑日になる所が連日続き、各地で猛暑日の記録を更新し突然の大雨による被害も出ております。

関東甲信地方では平年のこの時期同様に晴れる日が多いものの、湿った空気が流れ込むことで夕立や雷雨がごさいますので、特に山や川のレジャーに行かれる方は、気象情報をこまめに確認し、落雷や突風、川の急な増水などに十分注意するようにしてください。

さて、今月7日は立秋。暦の上では秋のはじまりとなりました。例年ですと夜風も涼しく感じられる頃ですが、まだ残暑が続きそうです。

これからは日中の紫外線は一段と強くなり暑さが身にこたえる日もあります。屋外での作業はもちろんのこと、熱中症にならないように十分注意して下さい。

《熱中症に注意しましょう》

炎天下や蒸し暑い室内で頻繁に起こる熱中症。正しい予防の心がけと、対処法を知っておきましょう。

予防には次のことが有効です。

- ☆ こまめに水分・塩分をとる
- ☆ 休憩は風通しの良い涼しい場所で
- ☆ 睡眠不足・疲労は大敵
- ☆ できるだけ涼しい服装を

令和6年8月15日

公益社団法人 東部広域シルバー人材センター



(都留市中津森 空き家の草刈り業務 視察風景)

7月は、全国シルバー人材センターの「安全適正就業強化月間」でした。

安全委員会では、期間中に安全パトロールを実施。各就業場所とも適正な服装で作業をしているのが確認され、安心いたしました。

これからも、事故を未然に防ぐため、会員一人ひとりが今一度、安全就業の心得10ヶ条を遵守し就業されることをお願いします。

ハチ刺されの予防

草刈や植木の手入れ作業中、ハチに刺された話をよく耳にします。これから10月頃までハチが盛んに活動する時期です。特に9月以降は攻撃的になります。刺されないために以下事項に留意し、十分注意しましょう。

- ハチに出くわしたら、手で追払ったりせず、頭を低くしてゆっくりと後ずさりすること。
- ハチは、暗い色に反応するので、明るい色の服装の方が安全度は高くなる。
- 就業前には、長い竿などで様子をうかがう。
なお、現場では、巣がどこにあるかわからないので十分に注意しましょう。

「安全は無理せず 焦らず 油断せず」

(令和5年度から7年度まで安全就業全国統一スローガン)